

平成 30 年流山市教育委員会議第 3 回定例会会議録

- 1 日 時 平成 30 年 3 月 27 日 (火曜日)
開会 午前 9 時 30 分
閉会 午前 11 時 00 分
- 2 場 所 南流山小学校 会議室
- 3 出席委員 委 員 長 杉浦 明
委員長職務代理者 浅井 真由美
委 員 宮田 義則
委 員 堀内 博
教 育 長 後田 博美
- 4 欠席委員 なし
- 5 傍聴者 なし
- 6 出席職員 学校教育部長 小澤 豊
生涯学習部長 戸部 孝彰
学校教育部次長兼学校教育課長 前川 秀幸
生涯学習部次長兼生涯学習課長 井口 仁志
教育総務課長 根本 政廣
教育総務課施設整備室長 大塚 昌浩
指導課長 笠井 善亮
スポーツ振興課長 金子 邦晃
公民館長 中西 直人
図書・博物館長 小栗 信一郎
- 7 事務局職員 教育総務課長補佐兼庶務係長 大作 正巳
教育総務課庶務係主査 矢代 薫
- 8 議案等
議案第 7 号 平成 30 年度教育施策について

- 議案第 8 号 流山市教育委員会組織規則の一部を改正する規則の制定について
 議案第 9 号 流山市教育委員会処務規程の一部を改正する訓令の制定について
 議案第 10 号 流山市就学援助規則の一部を改正する規則の制定について
 議案第 11 号 流山市生涯学習に係る地域の人材登録及び活用に関する規則の一部を
 改正する規則の制定について
 報告第 3 号 臨時代理の報告について（平成 29 年度教育費補正予算案）
 報告第 4 号 臨時代理の報告について（平成 30 年 4 月 1 日付け教育委員会職員
 （管理職）人事異動内申）

9 議事の内容

（開会 午前 9 時 30 分）

- 杉浦委員長 ただいまから、平成 30 年流山市教育委員会議第 3 回定例会を開会します。
 まず、平成 30 年流山市教育委員会議第 2 回定例会の会議録をお配りしてあり
 ますが、ご意見、ご指摘がございますか。
- （特になし との声あり）
- 杉浦委員長 特になしということですので、承認することにいたします。
 それでは、教育長報告をお願いします。
- 後田教育長 それでは、2 月の教育委員会議以降の内容について、ご報告させていただきます。
 はじめに、
- ① 第 1 回定例議会ですが、去る 2 月 16 日に開会され、3 月 22 日に閉会し
 ました。一般質問の概要につきましては、
- (1) 平成 29 年度つばさ学園親の会から要望された流山市の支援学校小学部・中
 学部設立の経過と対応について。
 - (2) 南部地域における文化財の指定と保全対策等について。
 - (3) 流山市内各中学校等に自転車通学をしている生徒たちの通学路の安全対
 策について。
 - (4) 八木北小学校校舎等建設事業について。
 - (5) 学校教職員の現場での負担軽減策について。
 - (6) 流山市における就学援助制度の活用の現状と今後の課題について。
 - (7) 市内スポーツ関連施設について。
 - (8) 教育行政について、国の規定（1 学級 40 人）について、新設小学校を含

めて、過大規模校の集中について、小学校新設1校の理由、さらに1校の小学校建設について。

(9) 市内小中学校におけるタイムカードの導入など教職員の労働環境について改善について。

(10) 築60年となる江戸川台小学校をはじめとした老朽校舎の改築・改修問題について。

(11) 流山市子ども・子育て支援総合計画の見直し(案)に係るパブリックコメントに対する意見について。

(12) 学校教育におけるいじめ対策について。

(13) 学童保育について対象者数、保育の提供状況、来年度の予測について。

(14) 北部柔道場について。

などがありました。

② 2/18 キックマンアリーナで、日本ヘルスバレーボール連盟流山本部主催の2017年度小学生ヘルスバレーボール大会が、今までで最高の46チーム、325名が参加する中で開催されました。優勝は東小学校、準優勝は長崎小学校、3位には鱈ヶ崎小学校が入賞しました。

③ 2/28 通学区域審議会が開催され、諮問内容について答申をいただきました。平成33年度4月開校予定の新設小学校の学区についての答申です。今後、教育委員会議を経て確定していくことになります。

④ 3/12 南流山小学校が、遊・友スポーツランキングちばで、3年連続、年間大賞を受賞し表彰されました。3位に鱈ヶ崎小学校、6位に流山北小学校、9位に西初石小学校、14位小山小学校が入賞しました。また、この賞は1年間を、前期・中期・後期の3期に分けて取り組むことになっており、後期大賞には、鱈ヶ崎小学校が、昨年度に続いて獲得しました。表彰式は、学校にて行われました。この賞は、県教委が、児童生徒の体力向上と社会性の育成を目的として、ランキング形式で(1)チャレンジスピード(2)長縄8の字連続跳び(3)長縄みんなでジャンプ(4)みんなで短縄跳び(5)連続馬跳び(6)ボールパスラリー(7)バスケットボールフリースロー(8)サークルターゲットスローの8種の運動に何回取り組んだかを競うものです。

県教委の話によると、握力や投力が下降傾向にあることから、今後、力を入れて取り組んでいきたいとのことでした。

⑤ 3/13 市内全中学校、15日に幼児教育支援センター附属幼稚園、16日に市内小学校の卒業式が行われ、幼稚園28名、小学校1,516名、中学校1,354名が卒業いたしました。各校とも、子どもたちの卒業にふさわしい卒業

式であったとの報告を受けました。今後、それぞれの進路先でも活躍して
ることを期待したいと思います。

⑥ 3/18 第15回流山市産業博覧会 in おおたかの森が開催されました。わ
くわくキッズマルシェのブースでは、子どもたちが商品の仕入れ、販売、決算
までを実体験するコーナーがあり、多くの子どもたちの来場があり、とてもよ
い取り組みだと思いました。

⑦ 今後の予定になりますが、3/28 平成29年度末退職者感謝状授与式を開催
します。今年度は小中学校合わせて、昨年度より2名多い35名の教職員が、
千葉県教育委員会より感謝状が贈呈されます。以上です。

杉浦委員長

ただいまの教育長報告に対しまして、質疑、意見等がありましたらお願いし
ます。

(特になし との声あり)

杉浦委員長

特にないようですので、以上で教育長報告については、終了いたします。

これより議事に入ります。

議案第7号「平成30年度教育施策について」を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

学校教育部長

(学校教育部教育施策について説明)

生涯学習部長

(生涯学習部教育施策について説明)

杉浦委員長

本案について質疑等ありましたらお願いします。

杉浦委員長

学校教育の方で、「興味・関心」「課題意識」「探究心」「集中力」「連続
性」という5つのキーワードが出ていますが、「連続性」というのはどのよう
な意味の連続性をイメージしているのですか。

指導課長

「継続的な学び」ということで、単発で学習が終わることのないよう、ひと
つの目標や付けるべき力を考えながら、何時間かにわたり複数の学習を行って
いく、というように考えています。

杉浦委員長 「連続性」という言葉だけ、他の言葉とイメージが違う感じがしました。今のお話のようであれば、「持続力」であるとか、「お互い関連付ける力」等とした方が、このような力を子どもたちに付けさせたい、ということが分かる感じがしました。

この5つのキーワードが「学びに向かう力と自立する子どもを育む」ためのベースになる、という説明はこの中には特にはないのですか。

指導課長 グランドデザインの中には載せていませんが、今お話されたような主旨になります。

後田教育長 先ほどの「連続性」についてですが、これは実は「幼・小・中」の連続性のことも言っています。校長会でも話に出るのですが、幼稚園でさまざまな集団行動や学びの活動をしてきているのに、小学1年生になるとまたもとに戻ることや、小学校も、卒業式などご覧いただいたように立派に成長しているのに、中学1年になると、低学年扱いとなります。ですから、中学校は小学校を、小学校は幼稚園をとという双方向での継続、ということも意味しています。

浅井委員 「資質・能力の育成」「心と体の育成」「教師力の向上」と書かれている背景にある、三角形の矢印の意味を教えてください。

指導課長 「学びに向かう力と自立する子ども」に向かい、こうした3つの力を付けながらやっていきたいということをイメージしています。年度当初には、リーフレットはカラーで出しますので、もう少しきちんとした形でお渡しできるようにしたいと思います。

堀内委員 前回の教育長の報告の中に、塩浜学園のコミュニティスクールのお話がありましたが、この「連続性」や「幼小中一貫」あるいは「連携」ということを視野に入れた方向に行く動きが加速する、というイメージがあるということでしょうか。それと、学校支援本部が立ち上がる場所が何校か予定されていると思いますが、地域との連携を双方向に深めて、幼小中の連携を先々強めていくという方向性がそろそろ出てくるのではないかと感じましたが、そのあたりは今の分かる範囲でいかがでしょうか。

指導課長

流山市では、小中一貫した教育というものを今までも進めてきております。そうした流れや、外国語活動の文科省の研究指定も受けており、小学校でここまで学習したものが、中学校でさらにその上のものが積み重ねられるように、こうした連携を、今までも実施してきましたが、さらに進めていかなければならないと考えております。

また、地域支援については、今まで中学校区を5地区まで広げることができたので、来年度2地区、再来年度2地区広げ、再来年度までに9中学校区とし、市内全域に地域支援本部を広げていきたいと思っております。どちらかという地域からの支援が中心になりますが、全市に広げた後、どのように双方向で活用していけばよいかという部分について、整備を進めていければと考えております。

後田教育長

学校支援地域本部を広げている時に、文科省から昨年度、学校支援地域本部を学校支援地域協働本部に移行していこうという意向があり、コミュニティスクールはその一環であったのですが、塩浜学園のようなスタイルを流山に持ってくるよりも、今あるものを活用しながら地域との結び付きを強くしていく方が、流山市の状況に合っているのではないかと思われましたので、2ページ下の「つながりのある教育の推進」の中の「積極的に地域活動に参加する学校づくりの推進」に、そうした部分が含まれています。「協働本部」という言葉を出して定義するよりも、今まで作ってきたものを活かす形で移行していった方が発展的だということで、今、取り組んでおります。決して文科省で取り組もうとしていることを含んでいないわけではなく、そういうことを目指しているのは事実です。

杉浦委員長

ほかにご質問はありますか。

(特になし との声あり)

杉浦委員長

質問がないようですので、議案第7号は、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

(異議なし との声あり)

杉浦委員長	ご異議なしと認めます。 よって議案第7号は、原案のとおり可決することに決しました。 次に、議案第8号「流山市教育委員会組織規則の一部を改正する規則の制定について」を議題とします。 提案理由の説明を求めます。
学校教育部長	(平成30年4月1日付けで教育委員会の組織を改編するほか、事務分掌の整理を行う旨の説明)
杉浦委員長	本案について質疑等ありましたらお願いします。
杉浦委員長	教育総務課の施設整備室が学校施設課になることで、人数の変化はあるのですか。
教育総務課施設整備室長	はい、現在の室の体制は10名ですが、課になり13名の体制になります。その中には学校の先生も1名入っています。
浅井委員	体育施設整備室はどこに吸収されるのですか。
スポーツ振興課長	体育施設整備室は廃止となりますが、おおたかの森スポーツフィールドの拡張等の業務はスポーツ振興係で進める形になります。
杉浦委員長	ほかにご質問はありますか。 (特になし との声あり)
杉浦委員長	質問がないようですので、議案第8号は、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。 (異議なし との声あり)
杉浦委員長	ご異議なしと認めます。 よって議案第8号は、原案のとおり可決することに決しました。 次に、議案第9号「流山市教育委員会処務規程の一部を改正する訓令の制定

について」を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

学校教育部長 (平成30年4月1日の組織改編に伴い、分担事項の専決事項等所要の改正を行う旨の説明)

杉浦委員長 本案について質疑等ありましたらお願いします。

杉浦委員長 19ページで、改正前の「課長等」の欄に書かれている項目の中の「幼稚園」という文言が、改正後は入っていないのはなぜですか。

教育総務課長 幼稚園の維持管理については、学童クラブの運営が教育委員会に移った際、保育課に移りました。今回の改正に合わせ、その処理をしたためです。

杉浦委員長 施設の維持管理についても保育課なのですか。

教育総務課長 幼稚園施設の管理運営についても、保育課となっています。

後田教育長 指導等の教育内容については、学校教育課となっています。

杉浦委員長 ほかにご質問はありますか。

(特になし との声あり)

杉浦委員長 質問がないようですので、議案第9号は、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

(異議なし との声あり)

杉浦委員長 ご異議なしと認めます。

よって議案第9号は、原案のとおり可決することに決しました。

次に、議案第10号「流山市就学援助規則の一部を改正する規則の制定について」を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

学校教育部長 (小学校に入学する年度の開始前に入学準備金の支給を行い、また就学援助対象者に、国立・私立学校に通う児童生徒を加えるとともに就学援助の認定に係る保護基準の適用について所要の改正を行う旨の説明)

杉浦委員長 本案について質疑等ありましたらお願いします。

(特になし との声あり)

杉浦委員長 質問がないようですので、議案第10号は、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

(異議なし との声あり)

杉浦委員長 ご異議なしと認めます。

よって議案第10号は、原案のとおり可決することに決しました。

次に、議案第11号「流山市生涯学習に係る地域の人材登録及び活用に関する規則の一部を改正する規則の制定について」を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

生涯学習部長 (流山市生涯学習地域の人材登録証の亡失時の手続き等の所要の改正を行う旨の説明)

杉浦委員長 本案について質疑等ありましたらお願いします。

(特になし との声あり)

杉浦委員長 質問がないようですので、議案第11号は、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

(異議なし との声あり)

杉浦委員長 ご異議なしと認めます。

よって議案第11号は、原案のとおり可決することに決しました。

次に、報告第3号「臨時代理の報告について（平成29年度教育費補正予算案）」を議題とします。

報告理由の説明を求めます。

教育総務課長 （平成29年度教育費補正予算について、臨時代理を行った旨の説明）

杉浦委員長 本案について質疑等ありましたらお願いします。

杉浦委員長 29年度前倒し実施ということは、29年度に多少なりとも実際に着工しているということですか。

教育総務課施設整備室長 工事自体はまだ入札等発注はできておりませんので、29年度中には発注することは無理です。実際には30年度にやる事業になりますが、ただ、予算自体は29年度に国の方として補正予算で補助金が付きましたので、29年度事業としてやらなければならないということです。実際の工事は30年度に行うので繰り越しをして、30年度中に実施して終わらせるという形をとります。

杉浦委員長 ほかにご質問はありますか。

（特になし との声あり）

杉浦委員長 質問がないようですので、報告第3号は、原案のとおり了承することにご異議ありませんか。

（異議なし との声あり）

杉浦委員長 ご異議なしと認めます。

よって報告第3号は、原案のとおり了承することに決しました。

次に、報告第4号「臨時代理の報告について（平成30年4月1日付け教育委員会職員（管理職）人事異動内申）」を議題とします。

報告理由の説明を求めます。

学校教育部長 （平成30年4月1日付け教育委員会職員（管理職）人事異動内申について、臨時代理を行った旨の説明）

杉浦委員長 本案について質疑等ありましたらお願いします。

(特になし との声あり)

杉浦委員長 質問がないようですので、報告第4号は、原案のとおり了承することにご異議ありませんか。

(異議なし との声あり)

杉浦委員長 ご異議なしと認めます。

よって報告第4号は、原案のとおり了承することに決しました。

次に、各課報告に移ります。

それでは、学校教育課長お願いします。

学校教育課長 (小山小学校及び八木北小学校の通学区域の設定、新設小学校の通学区域について報告)

公民館長 (イベントの実施結果について報告)

図書・博物館長 (東洋学園大学の図書館利用終了について報告)

スポーツ振興課長 (流山スポーツフィールド竣工式典について報告)

杉浦委員長 以上の各課等報告への質疑、意見等がありましたらお願いします。

(特になし との声あり)

杉浦委員長 特にないようですので、各課等報告についての質疑を終了します。

以上をもって本日の教育委員会議に付議された案件の審議は、終了いたしました。

その他、協議する事項がありましたらお願いします。

(特になし との声あり)

杉浦委員長 それでは次回の教育委員会議について、事務局からお願いします。

教育総務課長 次回の教育委員会議は、4月24日（火曜日）、午前10時からとしたいと思いますが、いかがでしょうか。場所については後日お知らせします。

（次回の日程協議）

杉浦委員長 それでは、次回の教育委員会議は、4月24日（火曜日）、午前10時から開催することとします。

以上で、平成30年流山市教育委員会議第3回定例会を終了します。

（閉会 午前11時00分）